

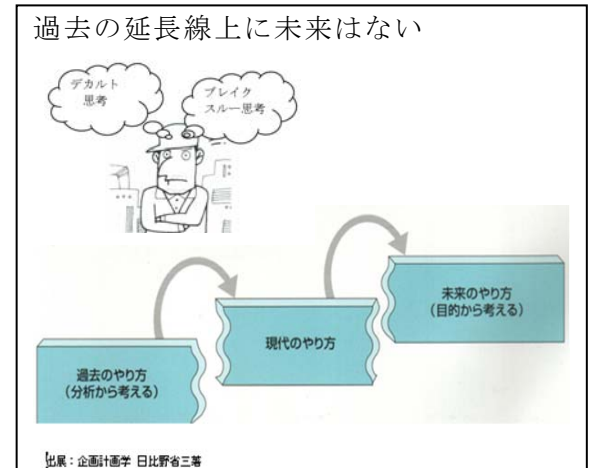
第19回仕事の基本セミナー テキスト粗筋版

ブレークスルー思考で 仕事を見直す力を付ける (ブレークスルー思考でユニークな提案ができる)

- 仕事の基本を学び、組織や個人の能力を引き出す場を提供しています
ブレークスルー思考のホッパーモデルを作る (レクチャーの概略)

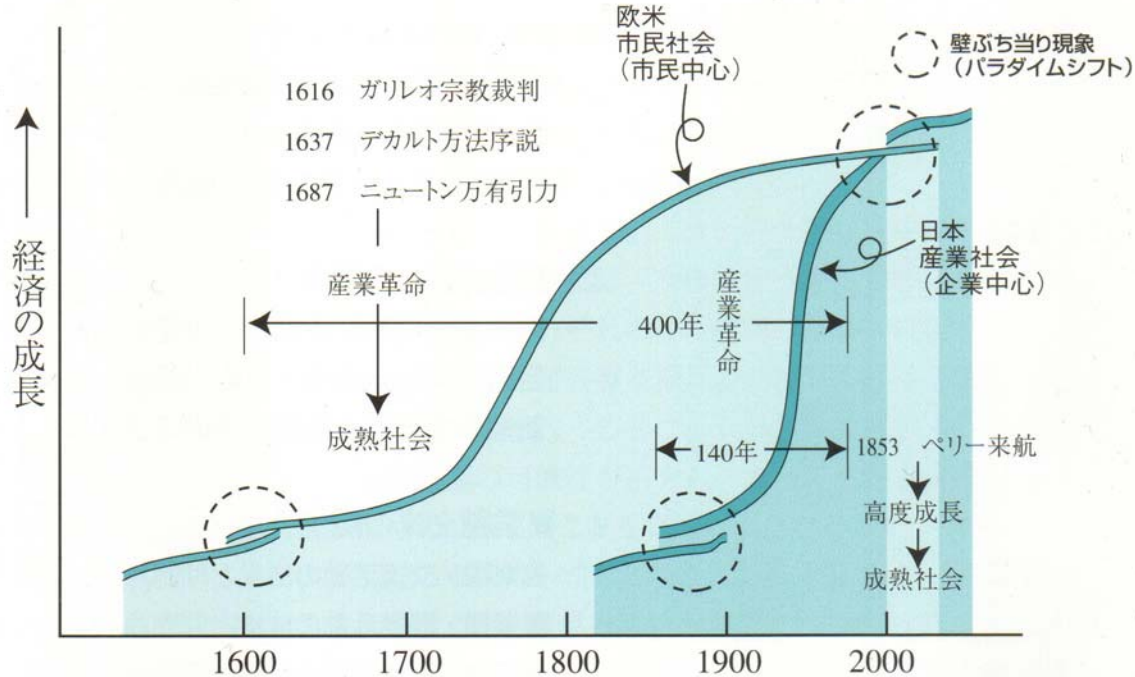
- 1、ものの見方 (思考) に2つある
- 2、過去の延長線上に未来はない
- 3、ブレークスルー思考へ思考転換
- 4、仕事のプロセスを見直す
- 5、在庫は悪か? 目的を追求する

ワークデザイナー 末広繁和 (作成)



2、過去の延長線上に未来はない、ユニーク“差”が未来をつくる

過去 400 年科学技術万能で経済発展したが、壁にぶち当たった。
思考方法変えなければ生き残れない。



3、ブレイクスルー思考へ思考転換が必要

デカルト思考からブレイクスルー思考へ思考転換



デカルト思考 (帰納法)	ブレイクスルー思考 (演繹法)
“分析して” から考える (機械論)	“何をしたいか” から考える
“なぜ” から一般解を求める	“何のために” から特定解を求める
過去の問題 (犯人探し) 中心	未来の問題 (恋人探し) 中心
過去から学び、類似性に注目	未来から学び、白紙で考え、ユニーク差に注目
知識偏重 (知識は力なり)	創造力重視 (知識の活用)
分析、疑い、置換、モグラたたき	考え、信じ、夢見て、行動

出展：ブレイクスルー思考戦略

思考が変われば、企業も変わる、個人も変わる

デカルト思考で発想	ブレイクスルー思考で発想
企業が発展すれば個人は幸せ	個人の満足なくして企業の発展なし
人並みになることで満足	人と違うことで満足
少品種大量生産、大量販売	多品種少量生産
見込み生産、在庫販売	受注生産、ジャスト・イン・タイム販売
効率化でニーズに対応	小回りでニーズに対応
小売りが独占的流通・販売	新業態による流通・販売

5、在庫は悪か？

- ◆在庫の目的は何か？
- ◆場（部門）が異なる、在庫の目的は？
- ◆全体プロセスから部分プロセスの最適化

<在庫が悪い真の理由>

- ・材料の先食い、必要なものが欠品
- ・場所を取る、倉庫の増設が必要
- ・ムダな運搬が発生する
- ・余計な管理費用が発生
- ・金利負担が増大する

